



寺前川、平芝橋(額田スタッフ撮影)

ぬかただより

岡崎市立額田図書館

春号 No.74

2025 年 3 月発行



額田図書館から徒歩 15 分ほどの場所に流れる鹿勝川(通称:寺前川)でホタルが見られるのをご存じですか。川幅が狭く、岸と川面が近いので、ゲンジボタルが光りながらフワフワと飛び光景を間近で見ることができます。今号は、ゲンジボタルについてお伝えします。

ゲンジボタルの生態

ホタルは卵から幼虫、蛹、成虫へと姿を変えて一生を過ごします。初夏、川岸のコケの上に産み付けられた卵は 30 日ほどでかえり、幼虫は水の中へ。それから約 9 ヶ月間、川の中でカワニナ(巻貝)を食べて成長します。

冬を越し、翌年の春、雨の夜に川岸へ上陸。土にもぐり、繭になります。そして、40 日ほどで蛹になった後、およそ 10 日で羽化し、成虫が土の中から出てきます。いよいよ、ホタルの舞う季節。5 月下旬から 6 月下旬に光りながら飛び交うホタルは、互いの光の合図で出会い、交尾、産卵をし、1 週間から 10 日でその命を終えます。

みんなひかる！

ゲンジボタルは成虫だけでなく、卵、幼虫、蛹の時代も光ります。春、上陸のために川の水際近くにきた幼虫が水中で光っているのを見て、昔の人は「水螢」とよんだそうです。水中から出て、幼虫たちが光りながら土のある方へ歩き出す光景…。見てみたいですね。

寺前川で観察



寺前橋から見た寺前川中流域
(額田スタッフ撮影)

地元の人は福聚寺(牧平町)の前を流れる鹿勝川を「寺前川」と呼びます。毎年 5 月 20 日から 6 月 11 日の期間、額田地区のボランティアさんが寺前川のゲンジボタルの飛翔数を流域別に観察してくれています。その資料によると…

上流域→野中橋～寺前橋
中流域→寺前橋～平芝橋
下流域→平芝橋～男川本流まで
ホタル観賞しやすいエリアは
中流域です。

台風の影響？

令和 6 年は例年に比べ、ホタルの飛翔数は上流域で少なく、下流域で多く観察されました。これは、前年(令和 5 年)6 月 2 日の台風 2 号の影響で東海地方に線状降水帯が発生し、川が増水したため、上流域、中流域の幼虫が台風で下流域へ流されたのかもしれません。

最大発光飛翔数

過去 10 年間の観察で、飛翔数が一番多かったのは、平成 30 年 6 月 4 日の 335 匹。以降は年々減少しています。令和 6 年の最大発光飛翔数は 6 月 6 日の 160 匹でした。

☆光を発しない、大きな音を立てない、捕まえない、などホタル観賞のマナーを守りましょう。



水とみどりの森の駅ホームページより



【ボランティアさん提供資料】「年度別・鹿勝川ゲンジボタル最大発光飛翔数調査結果推移」「鹿勝川・上流域、中流域、下流域ゲンジボタル発光飛翔数調査結果一覧表」

● 図書館からのお知らせ ●

「ブックスタート」

・偶数月 第1木曜日 10:00～11:00

「おはなしと紙しばいの会」

・第2土曜 10:30～11:00

・第3金曜 16:00～16:30

中止や変更になる場合があります。
最新情報は図書館ホームページ、
館内掲示等でご確認ください。



春号のおすすめ本

絵本作家わたなべちなつさんのトーク&ワークショップを開催

令和7年2月16日(日)、
「かがみのえほん」シリーズで
知られる絵本作家 わたなべ
ちなつさんを講師にお招き
し、鏡の反射を利用したお花
のカードを制作するワークショ
ップを開催しました。

最後に、参加者全員のお花
が大集合！額田図書館にしか
ない、素敵な「こもれびの庭」
が完成しました。



額田センター・こもれびかん 集会室にて

ちいさいこむけ

『しっぽーのおさんぽ』

いりやまさとし/作・絵 PHP 研究所 E/シ



レッサーパンダの しっぽーは ふさふさのおおきな
しっぽが じまんです。

おさんぽが だいすきな しっぽーは、みずたまりも じゃ
んぷ、しっぽで ぴょーん！ きりかぶも じゃんぷ、しっぽで
ぴょーん！

またのはしは ゆらゆらするよ、だいじょうぶ？

しっぽーのおさんぽ たのしいね！

小学生向け

『くららのブックカフェ』

まはら三桃、廣嶋玲子、濱野京子、
菅野雪虫、工藤純子/著 講談社 913/ク



悩める少年少女が不思議な猫の案内でたどりつく、レトロなブッ
クカフェ。迎えてくれるのは謎のマスターで、何でもお見通し？！

「今日のあなたにぴったりのはず…」と、ラテアートされたカフェラ
テとスイーツを出してくれます。驚くことに、ラテアートの模様は、な
ぜか訪れた子に関わりがあり…。

児童作家5人による競作リレー小説です。

YA 向け

『竜の医師団 1』

庵野ゆき/著 東京創元社 TF/913.6/アン/1



虐げられし民、ヤポネ人の少年リョウは、憲兵の追手をかわし
治外法権の地「竜ノ巣」に辿り着きます。そして、竜専門の医療
チーム「竜の医師団」への入団を果たします。

巨大な老竜デイドウスの鱗と皮膚の間には広大な森の生態
系が広がっており、治療のため、鱗に築いた診察経路を医療チ
ームが登竜する場面や、竜の飛翔場面など、想像力を全開にし
て読んでください。2巻へ続きます。

大人向け

『死ぬまでに観に行きたい』

世界の有名美術を1冊でめぐる旅』

山上やすお/著 ダイヤモンド社 720/シ



世界の有名美術館11館と、日本の有名美術館2館をめぐる
ことができる1冊です。

博物館学芸員の資格を持ち、海外旅行の添乗員を15年間続
けている著者が、美術館や作品、作者について、時代背景などを
交え、会話形式で楽しく解説してくれます。美術館をメインにした周
辺観光地のモデルコース紹介もあります。

一雨ごとに木の芽、花のつぼみがふくらみ、生き物たちが動き出す春。川の中で暮らしていたゲンジ
ボタルの幼虫も、春の雨の夜に陸へ上がります。桜咲く頃、幼虫たちの奮闘に思いを馳せてみるのもよ
いですね。



岡崎市立額田図書館

榎山町字山ノ神 21 番地 1 TEL 82-2953

【開館時間】9:00～19:00 【休館日】月曜日 ※祝日の場合は開館、翌日以降の平日に休館。

